

① 学習指導案

|                      |  |
|----------------------|--|
| プログラム                | No.05 「地域カルタをつくろう」   |
| 単元名<br>(全 時間)        | 「大住のまちを知ろう」～まち・特産物・凧人舞～  |
| 学習のねらい               | 地域の人々のくらしや伝統に関心を持ち、それらを受け継ぐために自分たちができていることを考え実践する力の育成                        |
| 学習内容                 | 1 課題設定をする<br>2 情報収集をする (体験活動を含む)<br>3 集めた資料を活用し発表の準備をする (カルタづくり)<br>4 発表会を開く |
| 参考資料<br>準備品<br>実施場所等 | 教室 多目的室 月読神社   |

学習の流れ






| 時間          | 学習活動   | 教師の指導  | 評価  |
|-------------|--|--|---|
| 時間          | 学習活動   | 教師の指導  | 評価  |
| 2<br>6<br>5 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・個人で調べたい課題を考える</li> <li>・情報を集める方法を考える</li> <li>・調べ学習・体験学習</li> <li>・分かったことをまとめる</li> <li>・どうすればわかりやすく伝わるか考えてまとめ、発表 (カルタづくり) の準備をする</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・校区探検の地図や写真を使い情報を共有させる</li> <li>・児童自身の自主的な調べ活動を推奨する</li> <li>・タブレットの活用</li> <li>・大切な情報が抜けていないか確かめる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・課題設定能力</li> <li>・思考力</li> <li>・情報活用能力</li> <li>・思考力</li> <li>・情報活用能力</li> <li>・表現力</li> </ul> |
| 2           | 発表会のリハーサルをする   |  |   |
| 3           | 発表会をする   |  | 表現力   |
| 2           | 学習の振り返り・まとめをする   |  |   |

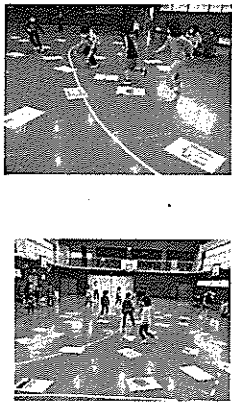
<留意点>

- 調べ学習の際には、児童の自主的な調べ活動を推奨するとともに、ICT(タブレット)を積極的に活用する。
- 新型コロナ感染対策に留意しながら進める。

② 事業実施報告書詳細

学校名

| 時間数 | 場所  | 概要   | 活動記録(写真)  | 対象者の反応   |
|-----|-----|--|---|--|
| 2   | 校区内 | 校区内探検  |   | 知らなかった自分たちの町の良さに気づくことができました。   |
| 8   | 校内  | <p>【調べ学習】</p> <p>主なテーマ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大住隼人舞</li> <li>・玉露茶</li> <li>・京野菜</li> <li>・自然</li> <li>・学研都市</li> </ul> <p>【体験学習】</p> <p>大住隼人舞体験<br/>お茶の試飲</p> | <br><br> | <p>大住地域や京田辺市について学習を進める中で、調べたいテーマを各自で決め、意欲的に学習を進めることができました。</p> <p>大住隼人舞や玉露茶の試飲では、調べてきたことを実際に体験でき、有意義な時間となっていた。</p> |
| 8   | 校内  | <p>学習のまとめ</p> <p>発表準備</p> <p>ジャンボカルタ作り</p>   |   | ジャンボカルタを楽しみながら制作できた。また、カルタの制作を通して、自分たちの住む地域の良さをたくさん発見することができた。   |

|   |    |             |  |  |
|---|----|-------------|--|--|
| 2 | 校内 | 発表会<br>振り返り |  | 各グループの発表を聞くことにより、自分の知らない地域の良さに気付くことができた。さらに大住地域の良さについて調べてみたいという意欲につながった。 |
|---|----|-------------|--|--|

### ③ 実施内容について

|   |
|---|
| <p>(1) 実施にあたり工夫した点</p> <p>ジャンボカルタを制作するので、できるだけたくさんの大住地域や京田辺市の良さをみつけられるよう、支援した。また、資料やインターネットだけの情報だけでなく、実際に体験学習を取り入れることにより、より身近に感じられるように工夫をした。</p>  |
| <p>(2) 実施にあたり苦労した点</p> <p>タブレットを用いての調べ学習が中心であったが、タイピング等が苦手な児童や、難しい漢字が読めずに困っている児童への支援が多く必要であった。また、インターネットだけでは情報が少ないこともあった。</p>   |
| <p>(3) 児童の反応</p> <p>自分たちの町を探検することで、今まで知らなかったことに気が付き、もっと調べてみたいという意欲を持つことができた。また、凵人舞の体験や玉露茶の試飲等、体験学習を取り入れることにより、より地域への愛情を持つことができた。</p> <p>ジャンボカルタの制作を通して、地域の良さをたくさん見つけようと意欲的に活動することができ、できた自作のジャンボカルタを楽しみながらできた。</p> <p>この学習を通して、自分たちの知らなかった地域の良さを知ることができ、地域への愛情を盛るだけでなく、もっと地域の良さを見つけていこうとする意欲を持つことができた。</p> |
| <p>(4) 担当教諭及び担当外教諭の変化</p> <p>担任は、京田辺の出身ではなかったため、児童とともに調べ学習を進めていく中で、京田辺についてより深く教材研究をすることができ、得た知識を他の教員にも広めていける立場へと成長することができた。</p>   |
| <p>(5) 今後の課題と取り組み〔児童の思考過程と指導内容との関連付けから、留意すべき事項等〕</p> <p>最終は、地域のカルタを作成するために様々な情報を児童が得られるよう、工夫しなければならない。インターネットだけでなく、地域の方々にも協力を仰ぎながら進めていく必要がある。</p>   |